

AGRISCAPEの「葡萄と林檎ジュース」を機内にて販売開始

～北海道の食品ロス削減の活動支援、5年目～



北海道エアシステム(以下、「HAC」)は、農地所有適格法人AGRISCAPE(本社:北海道札幌市、代表取締役 佐藤陽介)が生産した「葡萄と林檎のジュース」の機内販売を10月5日(月)より開始します。ご購入いただくと、農園の食用豚の豚原皮をアップサイクルしたAGRISCAPEとHACのロゴ入り豚革製チャームもプレゼントします。

AGRISCAPEは札幌市円山地区から車で約20分の自然豊かな里山に位置する循環型農園レストランで、レストラン営業のみならず、野菜や果物の生産と家畜の飼育も行い、食料の廃棄を減らし新たな価値の創出に取り組んでいます。

機内販売する「葡萄と林檎のジュース」は、北海道の果樹農家である佐藤健一果樹園の規格外で出荷できなくなってしまった果物をジュースとして加工し生産したものです。この取り組みは2022年から始まり、今年で5回目を迎えます。2025年は約800kgの食品ロス削減に繋がり、多くのお客さまにご好評をいただきました。

HACは、「葡萄と林檎のジュース」の機内販売を通じて、食品ロス削減の取り組みを支援し、北海道の持続可能な生産と消費の形態を推進します。

- 商品名：葡萄と林檎のジュース(750ml)
- 販売期間：2026年10月5日(月)～11月 ※売り切れ次第終了
- 販売場所：HAC運航路線全便
- 販売価格：2,000円(税込)/本 ※現金のみ

以上